4ウェイタイプ | 取扱説明書

ご使用になる前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、**取扱説明書は必ず保管してください。**
本品を他のお客さまにお譲りになるときには、必ず取扱説明書もあわせてお渡しください。

箱から
取り出して
広げると…

箱から出したら、すぐに使えます。
本品は、あらかじめ“**ヨコ抱っこ**”ができるようにセットされていますので、箱から出したらすぐにお使いいただけます。
※各ベルトの長さは、からだに合わせて調節してください。

安全にお使いいただくために。

警告

- 使用いただけるお子さまの月齢は、
  - **ヨコ抱っこ……………………生後から首がすわる(6ヵ月=体重8kg)頃まで**
  - **対面抱っこ・前向き抱っこ……首がすわってから12ヵ月(体重11.3kg)頃まで**
  - **おんぶ…………………………首がすわってから30ヵ月(体重14.9kg)頃まで**
- 対面抱っこ、おんぶ、前向き抱っこは、首のすわらないお子さまには使用しないでください。
- 対面抱っこ、おんぶ時のスリーピングサポートの使用は、12ヵ月(体重11.3kg)頃までとしてください。
- ブリッジテープは必ず装着して使用してください。
- ヨコ抱っこ、対面抱っこ、前向き抱っこは、お子さまを必ず手で支えてください。
- バックル、ホックは、確実にとまっているか確認してください。
- 使用の際は、走ったり、跳んだり、極端な前かがみ等、無理な姿勢はぜったいにしないでください。

⚠注意

- 授乳後、約30分間位は使用しないでください。
  または連続2時間以上の使用はしないでください。
- 使用の際は必ず使用者のからだにあわせて各ベルトを調節してください。
- ベルト先端の返し縫い部は、ほどいたり、切り落としたりして使用しないでください。
- お子さまの出し入れは、安全な場所で必ず腰をひくくした姿勢で行ってください。
  また、他の人に手伝ってもらうとより安全です。
- 製品を洗濯する際は、製品に付いている洗濯絵表示にしたがってください。
- やぶれ、ほつれ、傷等、または、バックル、ホック等が破損した場合は使用しないでください。
- バックルをとめる時、はずす時は、お子さまや使用者の皮膚等をはさまないように注意してください。

取り扱いを誤った場合、お子さまの転落等、ケガや危険の恐れがあります。
安全に使用していただくために、必ずお守りください。

各部の名称

ウラ側

肩ベルト

スリーピングサポート用Dリング

ブリッジテープ用Dリング

ソフトガードパット

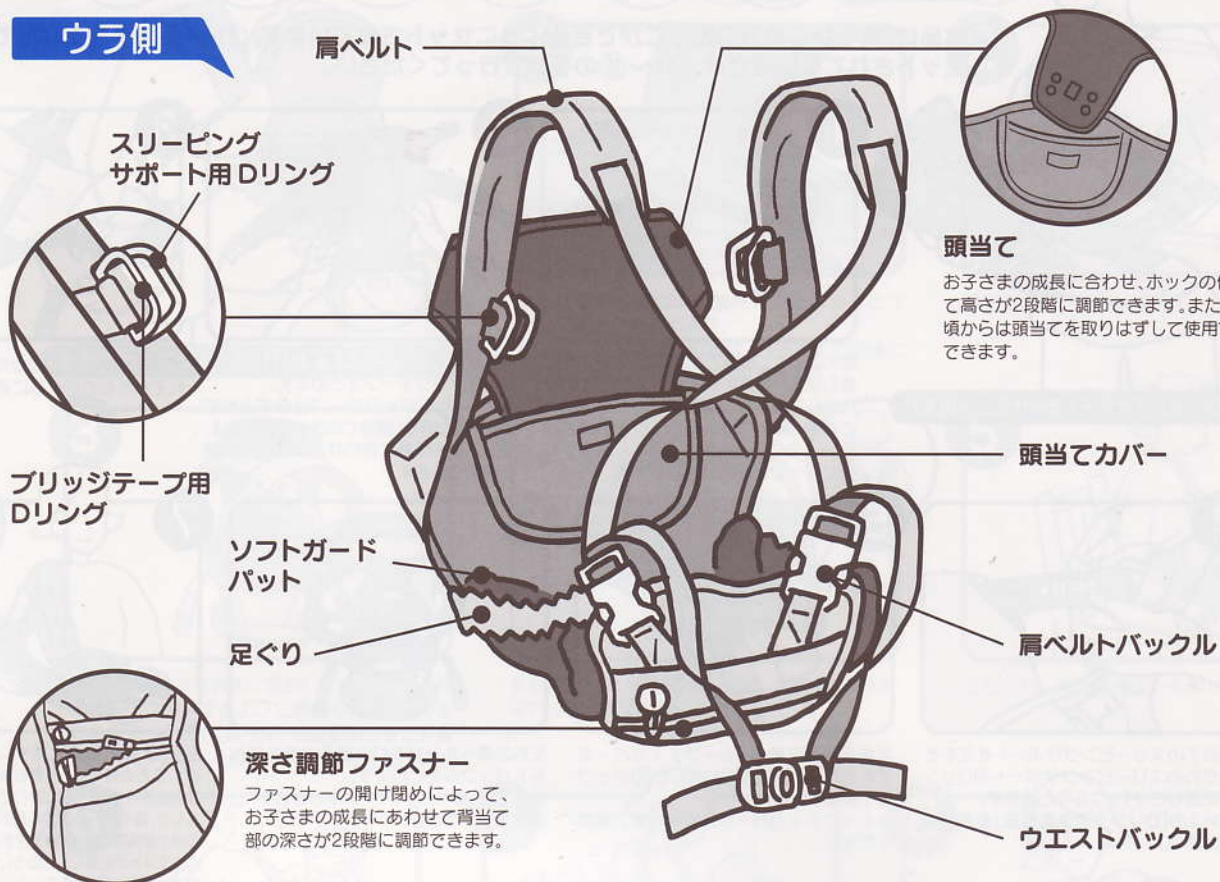
足ぐり

深さ調節ファスナー
ファスナーの開け閉めによって、お子さまの成長にあわせて背当て部の深さが2段階に調節できます。

頭当て
お子さまの成長に合わせ、ホックの位置によって高さが2段階に調節できます。また、7~8ヵ月頃からは頭当てを取りはずして使用することもできます。

頭当てカバー

肩ベルトバックル

ウエストバックル

各パーツ

付属品をご確認ください。
お使いになる前に、全てのパーツが入っているかを必ずご確認ください。

オモテ側

背テープ

アウトカバー

前向き抱っこ用アジャスター

●本体

スリーピングサポート

スリーピングサポート用バックル

ホック

マジックテープ

うら側

●頭当て

ヘッドガード

日差しガード

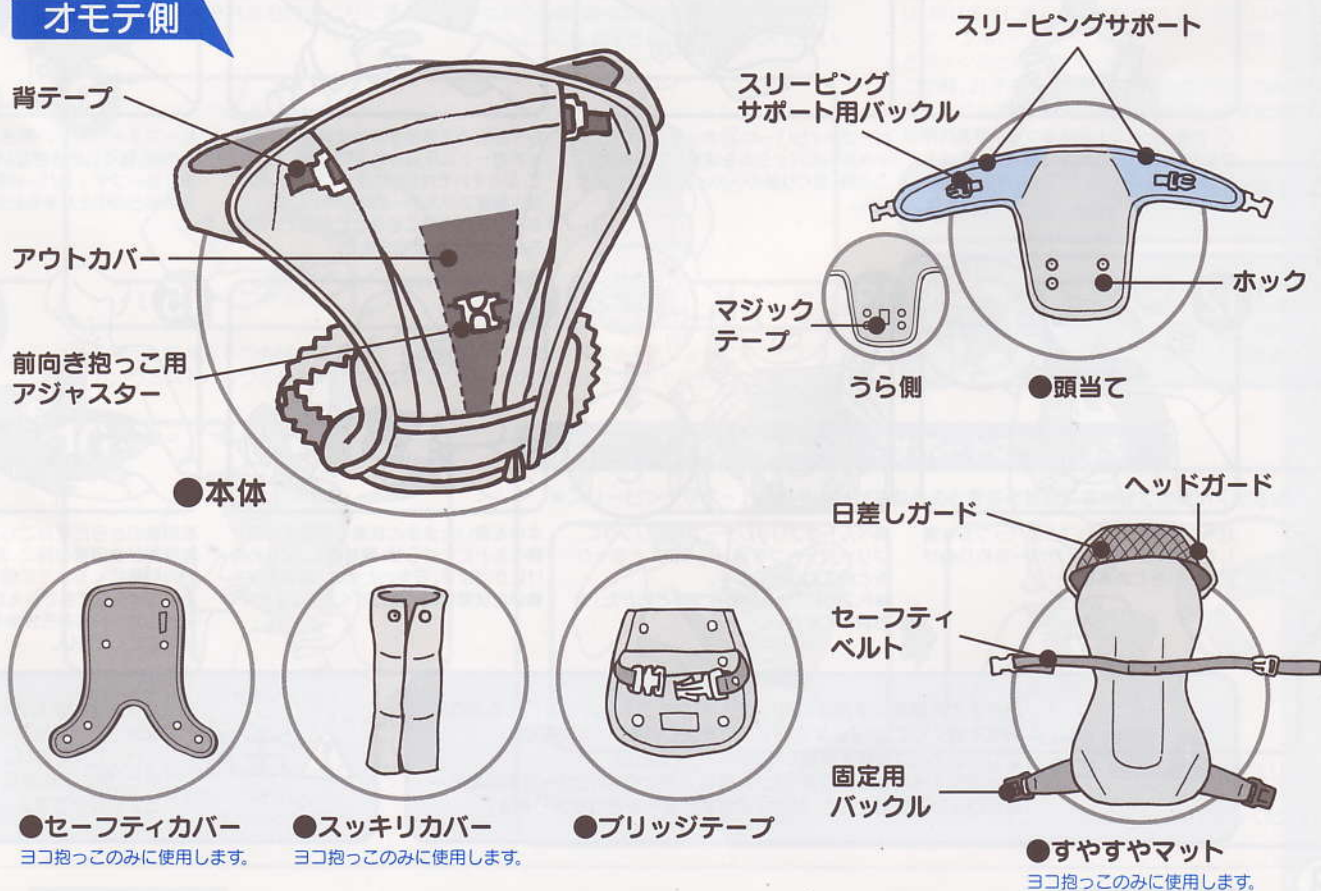
セーフティベルト

固定用バックル

●すやすやマット
ヨコ抱っこのみに使用します。

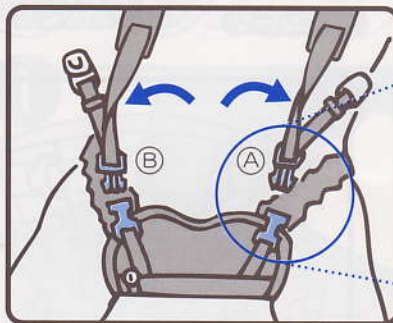
●セーフティカバー
ヨコ抱っこのみに使用します。

●スッキリカバー
ヨコ抱っこのみに使用します。

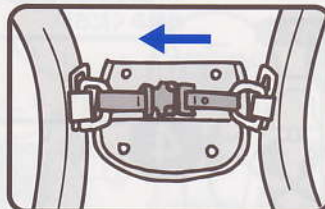
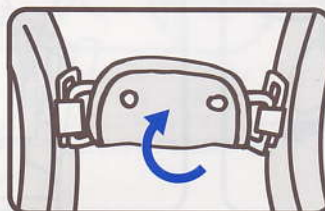
●ブリッジテープ

肩ベルトバックルのとめかた

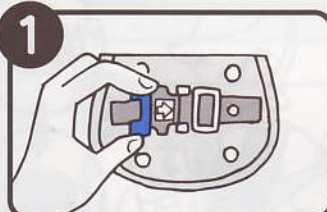
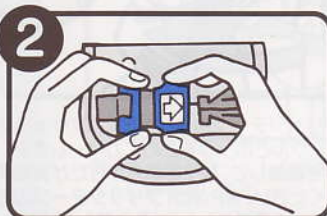
下図を参考に、正しくバックルを差し込んでください。

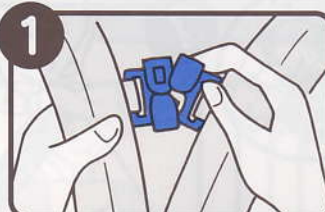
右の肩ベルトバックルⒶを右に半回転ねじらせ、左の肩ベルトバックルⒷも左に半回転ねじってください。肩ベルトバックルはカチッと音がするまで差し込んで、とめてください。

※肩ベルトをあえてねじらせるのは、装着時に使用者のからだにそわせるためです。

Dリングの使用方法

スリーピングサポートと、ブリッジテープを取りつけた場合はこのようになります。

ブリッジテープのとめかた

肩ベルトのブリッジテープ用Dリングに、ブリッジテープを通しバックルをとめます。

ホックをとめてカバーします。

ブリッジテープのはずしかた

図のように片方のバックルをしっかり押さえます。

矢印がついているバックルの側面を押さえ、矢印の方向に動かします。このときカチッと音がするまで動かしますとバックルがはずれます。

前向き抱っこ用アジャスターのとめかた

前向き抱っこ用アジャスターはアウトカバーの中にあります。
左右のアジャスターをクロスさせるようにします。

パチンと音がするまで、しっかりとめます。

肩ベルトの調節のしかた

肩ベルトのバックルを立てるように持ち、本体側の肩ベルトをそのまま矢印の方向にひっぱります。

肩ベルトのバックルを持ち、余っている側の肩ベルトをそのまま矢印の方向にひっぱります。

背テープの調節のしかた

バックルを立てるようにして持ち、下側のテープを矢印の方向にひっぱります。

バックルの側面を持ち、上側のテープを矢印の方向にひっぱります。

ヨコ抱っこのご使用方法

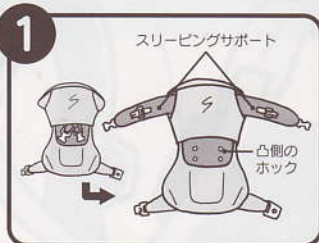
生後から首がすわる(6ヵ月＝体重8kg)頃まで

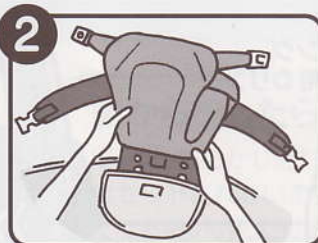
●ヨコ抱っこは左抱き・右抱きのどちらでもお使いいただけます。
説明図は左抱き（お子さまの頭が使用者の左胸にくる抱きかた）の場合です。

必要なパーツ

本体　頭当て　すやすやマット　セーフティカバー　スッキリカバー　ブリッジテープ

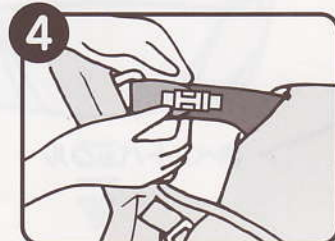
※本品は、あらかじめヨコ抱っこができるようにセットされています。⑦〜⑮の手順で行ってください。セットされてない場合は、①〜⑮の手順で行ってください。

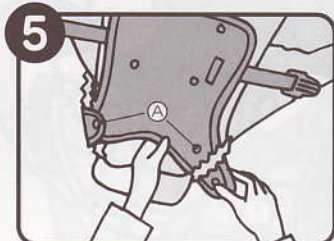
1

図のように、頭当てをすやすやマットに差し込み、すやすやマット上部の左右の穴からスリーピングサポートを出します。この時、頭当てのオモテとウラを間違えないように注意してください。ホックが凸になっている側がオモテです。

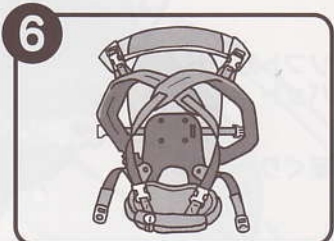
2

頭当てを頭当てカバーに差し込み、ホックとマジックテープをとめます。
※ホック、マジックテープは必ずとめてご使用ください。頭当てのホックの位置は、お子さまの成長に合わせて、高さが2段階に調節できます。

3

すやすやマットの固定用バックルをそれぞれ左右の足ぐりに通します。

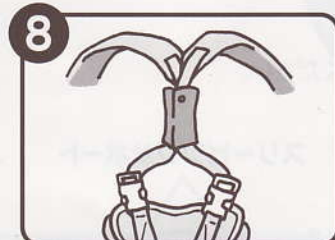
4

頭当てのスリーピングサポートを左右それぞれのスリーピングサポート用Dリングに通して、バックルをとめます。
※P.2の「Dリングの使用方法」をお読みください。

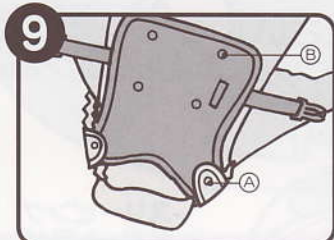
5

本体を広げて置き、セーフティカバーをそれぞれ左右の足ぐりに通してⒶホックをとめます。
※セーフティカバーは必ず付けてご使用ください。

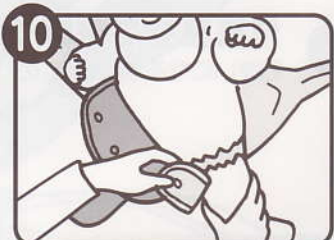
6

左右の肩ベルトがクロスするように肩ベルトバックルをとめます。
※P.2の「肩ベルトバックルのとめかた」をお読みください。

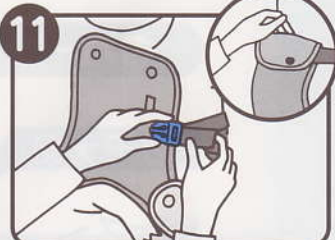
7

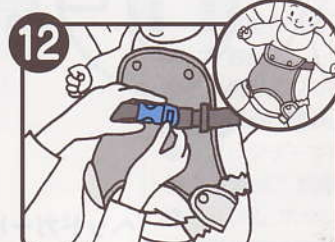
お子さまをのせる前に肩ベルトの長さを調節します。左右の肩ベルトを重ねあわせ、図のようになため掛け（肩から脇にかけてななめに掛ける）にして、肩ベルトの長さを確認します。お子さまの頭が使用者の胸に、お子さまのおしりが使用者のウエストの位置にくるように調節してください。日差しガードは折りたたんでおきます。
※P.2の「肩ベルトの調節のしかた」をお読みください。

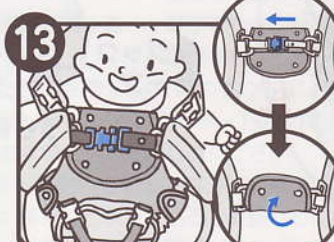
8

⑦で余ったベルトの先をスッキリカバーでたばねておくことができます。スッキリカバーは、肩ベルトバックルをはずして付けてください。

9

セーフティカバーのⒷホックと、セーフティベルトのバックルをはずしておきます。この時、足ぐり部のⒶホックは、はずしません。

10

お子さまの頭頂部がすやすやマットのヘッドガードに圧迫されない位置に寝かせて、足をそれぞれ左右の足ぐりに通します。深さ調整ファスナーの開け閉めによって、お子さまの成長に合わせて背当て部の深さが2段階に調節できます。

11

セーフティベルトの長さを調節します。この時、強くしめすぎないように、お子さまとセーフティカバーの間に大人の指が入るほどのゆとりをもたせてください。

12

セーフティカバーのゴムにバックルを通してとめ、セーフティカバーを折り曲げてホックをとめます。

13

肩ベルトのブリッジテープ用Dリングに、ブリッジテープを通しバックルとホックをとめてカバーします。
※P.2の「ブリッジテープのとめかた」をお読みください。

14

本体を置いたままの状態で使用者の頭を肩ベルトにくぐらせ、腕を通し、ななめ掛けにかけます。安全のために、必ず本体を置いた状態で肩に掛けてください。

15

使用者のからだを起こします。お子さまの頭部が使用者の胸に、おしりがウエストの位置にくるように頭部を高くして、お子さまを必ず手で支えてください。日差しガードはお子さまを抱っこしてから立ててください。

⚠警告

お子さまの頭部が使用者の胸に、おしりがウエストの位置にくるように頭部を高くして、お子さまを必ず手で支えてお使いください。
ブリッジテープは必ず装着して使用してください。
セーフティベルトがきつかったり、ゆるすぎたり、またセーフティカバーを付けないで使用すると、お子さまがずれ落ちる恐れがあります。

⚠注意

お子さまの出し入れは、安全な場所で必ず腰をひくくした姿勢で行ってください。
また、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

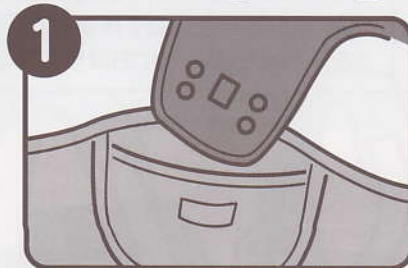
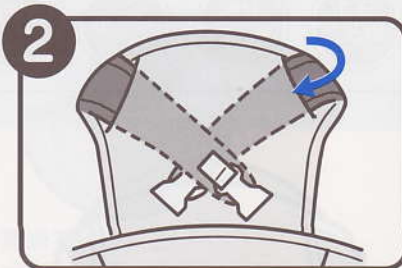
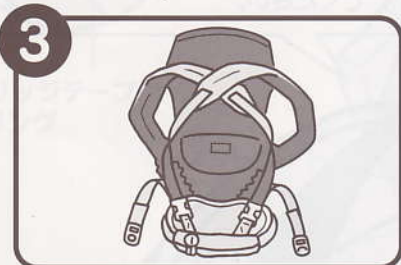
はずしかた

装着するときの手順を逆にして行います。はずすときも、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

対面抱っこのご使用方法

●深さ調節ファスナーは、お子さまの成長にあわせてご使用ください。

首がすわってから12ヵ月(体重11.3kg)頃まで

必要なパーツ

1
頭当てを頭当てカバーに差し込みホックとマジックテープをとめます。
※頭当てのホックの位置は、お子さまの成長に合わせて高さが2段階に調節できます。

2
頭当てのスリーピングサポートを収納します。

3
肩ベルトの長さを長めに調節しておき、左右の肩ベルトがクロスするように肩ベルトバックルをとめます。※P.2の「肩ベルトの調節のしかた」「肩ベルトバックルのとめかた」をお読みください。

4
左右の肩ベルトに頭と腕を通し、肩ベルトが背中でクロスするようにします。

5
どちらか一方の肩ベルトを肩からおろします。

6
お子さまと向き合うように抱きあげ、お子さまの足をそれぞれ左右の足ぐりに通します。

7
おろしておいた肩ベルトを肩にかけます。
なおこの時、肩ベルトがお子さまの脇の下にくるようにし、お子さまの腕を出してください。

8
長めにしておいた肩ベルトを調節します。左右のベルト先は、同じ長さに余らせてください。次に肩ベルトのブリッジテープ用Dリングに、ブリッジテープを通しバックルとホックをとめてカバーします。
この時、お子さまの頭頂部が使用者のあごのあたりにくるようにします。※P.2の「ブリッジテープのとめかた」をお読みください。

9
⑧で余った肩ベルトの先はウエストにまわし、ウエストバックルをとめます。

肩ベルトの先の余りは使用者によって異なります。余りが短い方は、おなかの前でとめてください。

⚠警告 ブリッジテープは必ず装着して使用してください。

⚠注意 お子さまの出し入れは、安全な場所で必ず腰をひくくした姿勢で行ってください。また、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

10
お子さまを必ず手で支えてください。
スリーピングサポートは、お子さまがおねむのときなど、状況に合わせてお使いください。
※右図の「対面抱っこ時のスリーピングサポートの使用方法」をお読みください。

対面抱っこ時のスリーピングサポートの使用方法

※スリーピングサポートは赤ちゃんがおねむのときなど状況に合わせてお使いください。

スリーピングサポートを出します。

スリーピングサポートのバックルをスリーピングサポート用Dリングに通しとめます。
※P.2の「Dリングの使用方法」をお読みください。

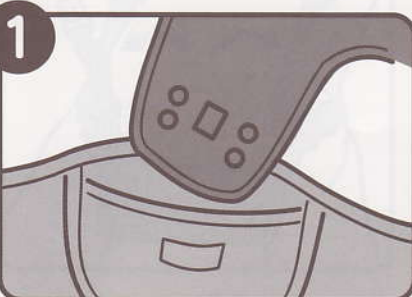
はずしかた

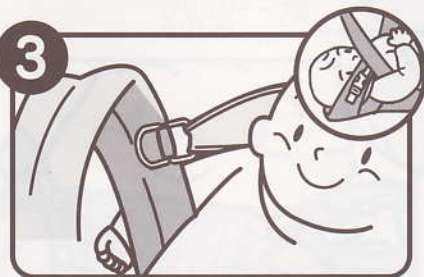
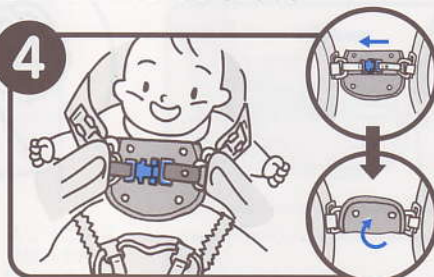
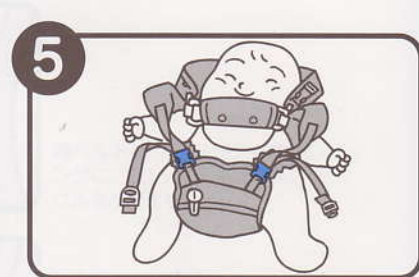
装着するときの手順を逆にして行います。はずすときも、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

おんぶのご使用方法

●深さ調節ファスナーは、お子さまの成長にあわせてご使用ください。

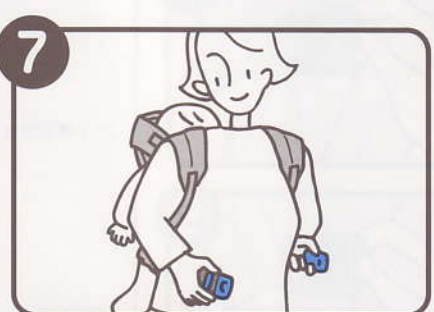
首がすわってから30ヵ月(体重14.9kg)頃まで

必要なパーツ

1 頭当てを頭当てカバーに差し込みホックとマジックテープをとめます。
※頭当てホックの位置は、お子さまの成長に合わせて、高さが2段階に調節できます。

2 お子さまの足を左右の足ぐりに通して寝かせます。この時、肩ベルトはお子さまの脇の下にくるようにしてください。

3 スリーピングサポートのバックルをスリーピングサポート用Dリングに通しバックルをとめます。
※P.2の「Dリングの使用方法」をお読みください。
下図の「頭当て、スリーピングサポートの使用方法」をお読みください。

4 肩ベルトのブリッジテープ用Dリングに、図のようにブリッジテープを通しバックルをとめます。さらに、図のようにホックをとめてカバーします。
※P.2の「ブリッジテープのとめかた」をお読みください。

5 図のように肩ベルトバックルをとめます。
この時、肩ベルトは、クロスしていません。
※P.2の「肩ベルトバックルのとめかた」をお読みください。

⚠警告 おんぶの時のスリーピングサポート使用は12ヵ月(体重11.3kg)頃までとしてください。ブリッジテープは必ず装着して使用してください。

⚠注意 バックルをとめる時、はずす時は、お子さまや使用者の皮膚等をはさまないようにご注意ください。

6 使用者は腰をひくくした姿勢になり、左右の肩ベルトに腕を通します。

7 お子さまが使用者の背中と密着するように、左右の肩ベルトの長さを調節します。この時、左右のベルトの先は、同じ長さに余らせてください。

8 余った肩ベルトの先は、おなかの前にまわしてウエストバックルをとめます。使用者の背中とお子さまが離れ不安定な場合は、背テープを短くしてください。また、お子さまの成長や厚着などできつい場合は、背テープを長くしてください。
※P.2の「背テープの調節のしかた」をお読みください。

⚠注意

お子さまの出し入れは、安全な場所で必ず腰をひくくした姿勢で行ってください。また、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

頭当て、スリーピングサポートの使用方法

A 首がすわってから12ヵ月(体重11.3kg)頃までスリーピングサポートを使用します。※12ヵ月頃からは、Ⓑ©のいずれかの方法でご使用ください。

B 首がすわってから30ヵ月(体重14.9kg)頃までスリーピングサポートを収納して使用します。

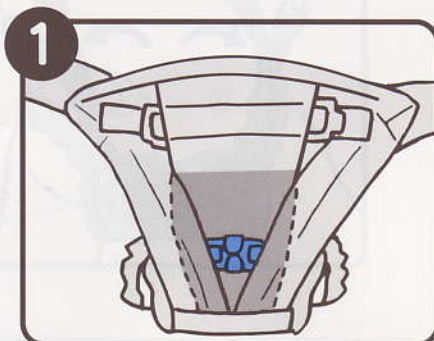
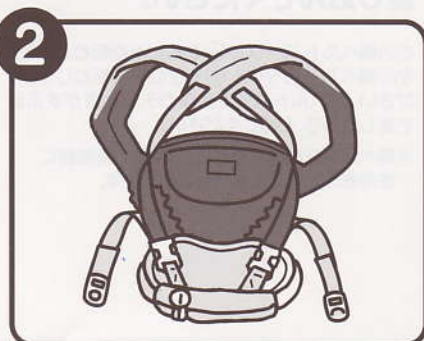
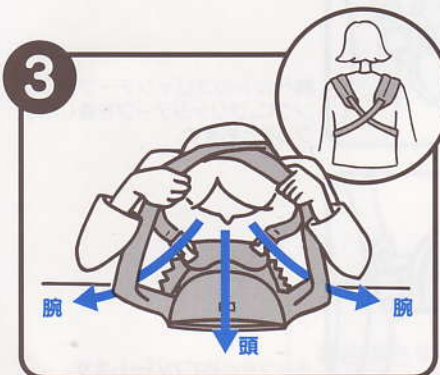
C 7~8ヵ月頃から30ヵ月(体重14.9kg)頃まで頭当てを取り外して使用します。

はずしかた

装着するときの手順を逆にして行います。はずすときも、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

前向き抱っこのご使用方法

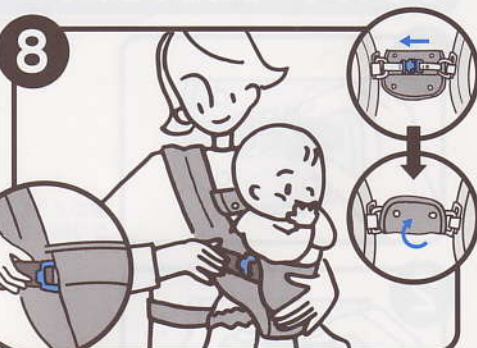
●深さ調節ファスナーは、お子さまの成長にあわせてご使用ください。

首がすわってから12ヵ月（体重11.3kg）頃まで

前向き抱っこ用アジャスターをとめます。※P.2の「前向き抱っこ用アジャスターのとめかた」をお読みください。

肩ベルトの長さを長めに調節しておき、左右の肩ベルトがクロスするように肩ベルトバックルをとめます。
※P.2の「肩ベルトの調節のしかた」「肩ベルトバックルのとめかた」をお読みください。

左右の肩ベルトに頭と腕をとおし、肩ベルトが背中でクロスするようにします。

どちらか一方の肩ベルトを肩からおろします。

お子さまを前向きに抱き上げ、お子さまの足をそれぞれ左右の足ぐりに通します。

おろしておいた肩ベルトを肩にかけます。なお、この時肩ベルトがお子さまの脇の下にくるようにし、お子さまの腕を出してください。

長めにしておいた肩ベルトを調節します。左右のベルト先は、同じ長さに余らせてください。この時、お子さまの頭頂部が使用者のあごのあたりにくるようにします。

肩ベルトのブリッジテープ用Dリングに、ブリッジテープを通しバックルとホックをとめてカバーします。次に背テープを調節して、お子さまのからだが安定するようにしてください。※P.2の「ブリッジテープのとめかた」「背テープの調節のしかた」をお読みください。

⑦で余った肩ベルトの先はウエストにまわし、ウエストバックルをとめます。

肩ベルトの先の余りは使用者によって異なります。余りが短い方は、おなかの前でとめてください。

お子さまの胸のあたりに、必ず手をあてて支えてください。

⚠警告

ブリッジテープは必ず装着して使用してください。

⚠注意

お子さまの出し入れは、安全な場所で必ず腰をひくくした姿勢で行ってください。また、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

はずしかた 装着するときの手順を逆にして行います。はずすときも、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

お手入れ方法

●色落ちすることがあります。他のものとは別に洗ってください。
●洗濯機、脱水機、乾燥機にかけないでください。
●漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は使用しないでください。

※安全基準等により、仕様が予告なしに変わることがあります。
製品には万全を期しておりますが、
お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

LUCKY INDUSTRY CO., LTD.

〒503-2423 岐阜県揖斐郡池田町青柳83-8　TEL 0585-45-3131　SG基準認定工場第31-001号

04.11